

第58回博物館コンサートを開催

●博物館



コンサートの様子

博物館では、12月20日(土)、第58回博物館コンサート「クリスマスコンサート～インカからの贈り物～」をフォルクローレグループ：ティエラブランカにより開催しました。平成13年から行われているこの企画は「NUMCo(ナムコ)」と名付けられていますが、Nagoya University Museum Concertの頭文字をとっただけではなく、名古屋大学に芸術の夢が来る「名・夢・来」という意味も表しています。

当日は『エルトレイン デラ ビデ (人生の列車)』はじめ全10曲が楽器解説などの絶妙なトークとともに約1時間にわたり演奏されました。演奏者と一体になった聴衆364名の手拍子、歌声、踊り、熱気が館内にあふれました。また、特設した南米民族衣装体験コーナーや楽器体験コーナーなどもあり、博物館らしいコンサートとなりました。アンケートの回答では「住んでいたペルーの風景が目には浮び涙がでた。目をつぶるとアンデスにいるようで風を感じた。楽器の解説が丁寧で面白かった」など好評でした。

ミクロの探検隊®開催

●博物館



放散虫を観察する様子

博物館は名古屋大学地域貢献特別支援事業の助成を受けて12月23日(火・祝)に『微化石放散虫－電子顕微鏡を使ってさぐる形の不思議』を開催しました。今回は小学5年生から大人まで16名が参加しました。放散虫は単細胞生物のプランクトンで、現在も海で生きていますが、微化石として岩石などから見つけ出すことも出来ます。今回は、博物館所蔵のジュラ紀のマンガノジュールから取り出した微化石の放散虫を面相筆で拾い出し、走査型電子顕微鏡を使って観察しました。当日は実体顕微鏡を20台、博物館の電子顕微鏡3台を使用して、各自が納得のいくまで観察を行いました。さらに同定できない放散虫も「すべての放散虫に名前が付けられているわけではない、新種かもしれない＝科学は分からないことがいっぱい」ということなど、普段の勉強では考えられないことを体験しました。参加者の知的好奇心で目を輝かせながら真剣に取り組む姿から、科学への興味を深めたと十分な手応えを感じました。

第106回防災アカデミーを開催

●減災連携研究センター



講演する木股氏

減災連携研究センターは、12月26日(金)、減災館において、第106回防災アカデミーを開催しました。今回は東濃地震科学研究所副主席主任研究員である木股文昭氏が「火山と向かい合うことの大切さ－2014年御嶽山噴火から学ぶ」と題して講演を行い、93名の参加がありました。

講演では、御嶽山の有史以来初の噴火であった1979年以降、1991年、2007年に発生した小規模噴火に関する知見を踏まえ、多くの人的被害をもたらした昨年の噴火に至った経緯を振り返りました。その上で、火山防災を進める上で重要な鍵である火山活動に関する情報共有が、気象庁、自治体、住民、観光客の間で十分に図られていなかった問題が指摘されました。また、気象庁において火山に関する専門性を有する職員が不足していることも指摘され、専門的な人材育成が重要な課題であることが認識されました。講演後には参加者との間で活発な質疑応答が行われました。

平成26年度「高校生防災セミナー」を開催

●減災連携研究センター

減災連携研究センターは、12月25日(木)、減災館において、高大連携事業「高校生防災セミナー」を開催しました。これは、同センター、愛知県防災局、愛知県教育委員会が共同で未来の防災リーダーの育成を目的として開催しており、昨年夏の開催に引き続き、代表校による成果発表や意見交換会が行われました。このセミナーでは、毎年愛知県



午後に行われたグループ発表の様子

内の15の高校が参加し、各校の代表の生徒4名と先生1名が、夏休み中の4日間にわたって、本学教員や防災関係者による講義・演習を受講し防災への知識を高めた上で、それぞれの高校で取り組んできた防災・減災活動について、年末に成果発表会を行っています。

午前中には、7つの高校が各校で取り組んできた活動内容を紹介、高校内のみならず地域住民や地域の小中学校、保育園などもまきこんで展開した事例等が発表され、隈本邦彦減災連携研究センター客員教授や近藤ひろ子同センター防災教育アドバイザーから講評を受けました。参加校の中には、地域の災害の歴史を知ることの大切さに気づき、地元のお年寄りに過去の地震体験の聞き取りを行った高校や、なるべく多くの人に情報発信するため新たな防災商品や啓発キャラクターの開発に取り組んだ高校もあり、それぞれの高校や地域の特色を生かした防災の取り組みが注目を集めました。

午後には他の参加校によるグループに分かれての発表や、市町村の防災関係者や防災ボランティアを交えた意見交換会なども行われました。